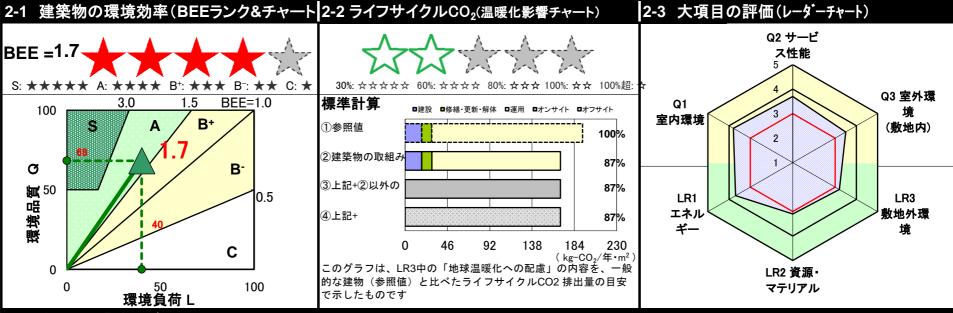
CBL-CAS建築-0018-23 結果

CASBEE-建築(既存)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_EB_2014(v.3.0)

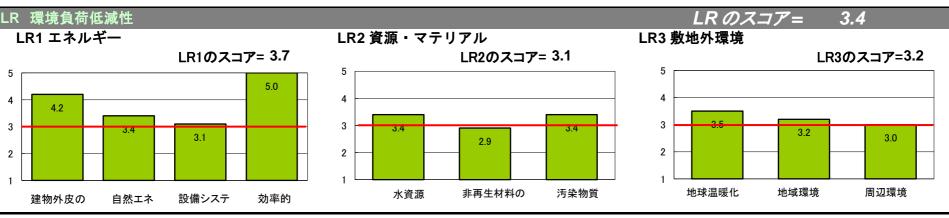
1-1 建物概要 1-2 外観 柏の葉 ゲートスクエア ホテル&レジデンス 階数 地上14F 構造 千葉県柏市 SRC造 商業地域、防火地域、地区計画区域 平均居住人員 200 人 8.760 時間/年 年間使用時間 ホテル,集合住宅 評価の段階

建物名称 建設地 用途地域 地域区分 建物用途 2014年4月 竣工年 竣工 評価の実施日 2022年11月1日 敷地面積 24,345 m² 作成者 日建設計総合研究所 確認日 2023年3月14日 建築面積 12,178 m² 確認者 延床面積 23,991 m² 日建設計総合研究所





2-4 中項目の評価(バーチャート) Q 環境品質 $Q \mathcal{O} \mathcal{X} \mathcal{I} \mathcal{F} =$ *3.7* Q1 室内環境 Q2 サービス性能 Q3 室外環境(敷地内) Q1のスコア= 3.8 Q2のスコア= 3.7 Q3のスコア= 3.5 4.0 3.8 3.8 3.7 2 温熱環境 空気質環境 機能性 光·視環境 耐用性 対応性 生物環境 まちなみ 地域性·



設計上の配慮事項 その他 「柏の葉国際キャンパスタウン構想」のもと、自然と未利用エネルギーの徹底利用、及び、利用者(テナント)や 地域と共に低炭素化に取り組む計画とする。 Q2 サービス性能 Q1 室内環境 Q3 室外環境(敷地内) 敷地が鉄道に隣接している等の周辺環境に十分に配慮 ゆとりある階高と天井高、大きな開口などで、郊外型施 ▶地域の"緑の道"(グリーンアクシス)と、駅前プラザ、西 し、各部の性能を確保することにより快適な執務環境を 設の特色ある空間を提供する計画とする。また、維持管 側芝生広場といった緑を中心としたアメニティを提供 実現する計画とする。 理にも充分に配慮した計画とする。 し、緑化、水景によるヒートアイランド防止や自然通風 に適した冷涼な空気を創り出す計画とする。 LR1 エネルギー LR2 資源・マテリアル LR3 敷地外環境 廃棄物ゼロの資源循環型のまちを目指す計画とする。ま 適切な日射遮蔽などを行い、断熱強化等により熱負荷を 節水型器具の使用や井水利用などにより水資源の保護に 抑制する計画とする。また、自然エネルギーの活用推進 配慮している。また、部材の再利用に配慮した計画とす た、地上緑化、屋上緑化等に努め、温熱環境の改善に寄 与する計画とする。 |を行う計画とする。

- ■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
- ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
- ■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される